

# 湊漁業協同組合長家文書

(採訪時住所 和歌山県田辺市湊)

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考
1	大正 2	1913					仕入簿	権現丸		帳面類	1	
2	大正 3	1914			1		自 大正三年一月 諸魚勘定帳(小曳、地曳、鯉船等勘定)	湊村磯間 権現丸		帳面類	1	
3	大正 7	1918			1		自 大正七年一月 金銭勘定帳	磯間 権現丸		帳面類	1	▼封筒1通(通知書および はがき)あり
4	大正 9	1920			2		勘定帳(連子、マント、エソ等諸魚勘定)	権現丸		横帳	1	▼一部欠損あり
5	大正 9	1920			第2		大正九年第二月 諸魚勘定帳(地曳、鯉船等勘定)	権現丸		横帳	1	
6	大正 9	1920			第2		大正九年第二月 仕入帳	権現丸		横帳	1	▼一部欠損あり

## 湊漁業協同組合長家文書

### －史料の概要と特色－

「湊漁業協同組合長家文書」の史料は6点、湊漁業協同組合の採訪当時の住所は田辺市湊で、現在は和歌山南漁業協同組合湊浦支所となり、住所は田辺市磯間である。当地は田辺湾に面し、近世期には牟婁郡湊村があった。米・麦・大豆等に加え、宝暦期頃より綿花の栽培が盛んであったが、農間稼に漁業も行われていたようである。

6点の史料はいずれも、大正期の「権現丸」という漁船の仕入帳・諸魚勘定帳等の経営帳簿とみられ、主な魚種としてレンコ鯛、エソ、イカ、カツオ等が「諸魚勘定帳」（目録番号2）に見えている。漁具としては小曳網と地曳網、さらに「鰹船」の記載もある。

(文責 越智信也)